

# 受賞コメント



## 優秀賞

### 『両親に感謝したい事』

VU DUC TOAN

■国 籍:ベトナム

■入 国 日:2014年2月14日

#### ★受賞した今の気持ち

とても嬉しいです。

これからもっと頑張っていきたいと思います。

#### ★この題材を選んだ理由

両親に「ありがとう」という言葉を言った事がありませんし、いつも心配してくれます。本当にいろいろな事を感謝したいと思いました。だから、この作文を書きました。

#### ★これからの目標・夢

今年の7月にN2を合格します。それと、来年の2月に帰国しますので、また日本に戻って働きたいのです。

#### ＜受入れ企業様からのコメント＞

我が社より、このような素晴らしい賞を頂いた実習生が出て、大変嬉しく、光栄に思います。帰国まで後10カ月余りとなりましたが、日本に滞在中、日本の良き文化、風習を教え、体験させ無事に帰国させたいと考えています。

(記入者: (個人名) 兼)

私の家族は4人です。兄弟は二人です。私は次男です。私にとり、一番大切な人は家族です。両親の話しから、私の兄は二人いましたが、一人は子供の頃に病気で亡くなったようです。私は兄の顔を見たことがありませんでした。私の心の中にはいっつも皆ながります。特に両親には生まれた時から、今まで、ずっと世話をしてくれました。でも私は「両親にありがとう」という言葉をおぼることがありません。本当に私は悪い子供です。私と兄の将来のために、両親はいろいろ悩んでいろいろ事を越えて、いっつも一生懸命に働いてくれました。両親が悩んでいる事が分っていました。私は何も手伝うことができませんでした。私は高校を卒業したら、大学に進まずに、軍隊に入りました。私が決めた事、両親はいっつも応援してくれます。軍隊の中で、いろいろ仲間ができて、いろいろな事を習いました。私の考え方とか、性格が成長して行ったと思います。軍隊を出たら、親に「今お

前はまだ若いから、海外へ行くの方がいい、  
海外へ行けば、日本は一番よい国、安全で技  
術が進んでいる国なので、いろいろな事が勉  
強できる」と言われました。それと高校の時  
から、日本で勉強し働くことは私の希望でも  
ありました。2014年に私は実習生として  
、日本に来ることができました。ベトナムか  
らはじめて離れたので、ベトナムと日本の言  
葉や生活の習慣が全く違いました。私にとっ  
て全部初めてのものばかりでした。でも会社  
や先輩が手助けしてくれて、両親も応援して  
くれています。だんだん慣れるようになりました。  
私は日本に来て、現在一年半経ちまし  
た。故郷と親を離れて、困難を目に逢ても、  
親からの電話やパソコンで両親の顔を見て、  
声を聞けば、辛さが消えてしまいました。い  
つもの笑顔で話しています。今こうして、安心  
して、日本で生活を楽しみながら、勉強し働  
いています。両親といっしょに過ごすことが  
できなかつたけれど、いつも私の心の申に

います。このまでも両親は元気でいて欲しい  
です。両親に本当に心から、感謝したいと思  
います。あと1年半残りを皆さんと両親の期  
待にこたえるように頑張りたいと思います。